



1 月光の子園だより

保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2021年度 年主題『共に喜んで～すべての歩みの中～』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>



聖書のみことば

子よ、元気を出しなさい。

(マタイによる福音書 9 章 2 節)

1月の主題 乳児 0歳児 『あそぼう』 1・2歳児 『あそぼう』

今月の願い (0歳児)

- ☆神さまに守られていることを感じ、知る。
- ☆これまで馴染んできた遊びに加え、冬の遊びを楽しむ。
- ☆自分ですることを望み、できるようになったことを喜ぶ。

今月の願い (1. 2歳児)

- ☆神さまに守られ愛されていることを知る。
- ☆友だちと遊びを共有し、楽しむ。
- ☆思いや遊びが尊重されて、満足感を感じる。

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。久しぶりに登園した子どもたちは、おうちの人と離れる際に寂しさを感じながらもなんだか嬉しそうな表情を見せていました。2歳児クラスでは、年末年始の楽しかった思い出の写真を持ち寄っていただきました。みんなの前で写真を披露すると、自分の写真だと分かり「〇〇ちゃんの一！」と興奮していました。そして一気に思い出が蘇り、話が止まりませんでした。「すいぞくかんにいった」「たこあげした」「おばあちゃんのおうちいった」とさまざまな思い出があがり、「だれと?」「どうやっていったの?」の質問にきちんと答えていました。凧あげをしたHくん「どうやってしたらたこが上がるの?」と尋ねると「こうやって」と右手を高くあげて教えてくれました。また園でも凧あげをする予定なので、お友だちに教えてくれることを期待しています。自分の経験を話すだけでなく、相手が経験したことにも興味を持ち、質問する場面が見られました。保育者が雪だるまを作った写真を見せたところ、「どうやってつくるん?」「なんで(ここには)ないの?」と聞いていました。写真1枚で話がぐっと広がり、子どもの気持ちが表面的に出てとても面白かったです。次々に言葉が出てきて、経験したことや感じたことを相手に伝える力がぐんと伸びていることを感じました。一方で日々の生活の中で、「あれしたい」など、「あれこれ」という言葉がよく飛び交っているようにも感じます。便利な言葉なので、もしかしたら私たち保育者も無意識のうちに使っているのかもしれませんが、意識的に正しい言葉を伝え、多くの語彙を獲得していく今の時期を丁寧に関わっていきたいと思います。

これから更に寒さが増す季節ですが、体調管理に十分気を付けながら空気や水が冷たい、口から出る息が白いなど冬でしか味わえない感覚を楽しんでいけたらと思います。この1年も保護者の皆様と子どもの成長を共に喜び、温かく心地よい毎日を過ごしていきたいと思ひます。

(副主幹保育教諭 川端 真結美)

1月の予定



光の子認定こども園
神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

日	月	火	水	木	金	土
						1 元旦 (3日まで休園)
2 休園	3 →	4 お弁当持参日	5	6	7	8
9	10 成人の日	11	12	13 内科健診 (13:00~)	14	15 こころのひろば (きのみ・ふたば組)
16	17 発育測定 (そよかぜグループ) →	18 お誕生会	19 発育測定 (つきグループ) →	20	21	22
23	24	25 避難訓練	26 発育測定 (ほしグループ) (マナ) →	27	28	29
30	31					

地域・子育て支援…園庭開放 毎週水・金曜日(予約制1日3組)

お願い～服装について～

子ども達の自立に向けた関わりをこども園では取り組んでいます。“この部分は自分でできる!”、“一人でできた”という喜びにつながるように以下のことをご協力いただくと助かります。

- ・ズボンはボタンやファスナーをとめなくてもはけるウェストがゴムの物。
- ・ズボンは脚の部分がピッタリした物よりゆとりのある方が自分で引き上げやすく望ましい。

尚、下着の上にトレーナーを着ると、気温に合わせた服装の調節が難しいため、下着+Tシャツ+トレーナーの上に上着を着るなどして登園いただけますようお願いいたします。